

Grand Toit News

vol. 67
Autumn 2021



Grant News

企画展紹介

「郷土の陶芸家 河井寛次郎」

劇場事業紹介

「しまね演劇フェスティバル2021

第3回しまね演劇コンクール開催」

●特集 「いわみ芸術劇場 大・小ホール 耐震改修工事が始まります」

●「Grant Newsのおすすめ」
しまね伝統芸能祭 2021 ～ハレの日～

●リレーでコラム ほか

文化芸術の秋

Grant Newsへ
遊びにいこう!

河井寛次郎は、どんな人ですか？

島根県安来市出身の陶芸家です。明治23年(1890)に大工棟梁の次男として生まれ、松江中学時代に叔父の勧めで陶器の道に進むことを決心しました。中学卒業後は東京高等工業学校(現・東京工業大学)窯業科へ進学。その後京都市立陶磁器試験場に勤め独立し、京都で窯を持ち活動します。河井寛次郎は絶えず作る陶器の種類や手法を変化させ、新たな表現に取り組み続けた人です。生涯で使用した釉薬や加飾技法は多岐にわたります。それは、大学や試験所で得た豊富な知識、経験によるところもありますが、それよりも「感激屋な性格」に理由があったようです。イギリスの陶器や李朝の陶器など様々なものに強く感動しては、喜び、楽しみ、その素晴らしさを情熱的に語った



河井寛次郎《白地草花絵罎壺》
昭和14年(1939)

そうです。その感動が寛次郎を制作へと駆り立てたのです。作りたいものが次から次へとあふれていたのでしょう。その意欲は陶芸だけにとどまらず、詩作、木彫、金工や家具のデザインなど様々なものに及んでいます。

河井寛次郎と聞くと、「民藝」という言葉もよく耳にします。「民藝」と河井寛次郎の関わりを教えてください。

「民藝」という言葉は大正14年(1925)、寛次郎と思想家で宗教哲学者の柳宗悦、陶芸家の濱田庄司が作ったものです。当時、精巧に作られた高価な工芸品を「美術品」と呼ぶのに対し、人々の暮らしで日常的に使われる普通の品物は「下手物」と呼ばれ、評価

郷土の陶芸家 河井寛次郎

今回は河井寛次郎について、島根県立美術館(松江市)で工芸を担当している主任学芸員の山本麻代さんにお聞きしました。

されていませんでした。その下手物に美しさを見出し、代わる言葉として、民衆的工藝、略して「民藝」という言葉を作ったのです。当時は人々の周りに、名前もわからない職人の手によって作られた価格の安い日用品がたくさんありました。そういったものは質素で頑丈、形や模様も単純です。そこに寛次郎や柳たちは美しさを見出し、民藝運動として広めました。

河井寛次郎は、郷土である島根にどんな影響を与えましたか？

やはり民藝運動を通じて与えた影響が大きかったと言えます。島根は京都の次に民藝運動が

興った土地で、全国的にも先駆けていました。これには、寛次郎と松江中学の同窓生だった太田直行が関係します。松江商工会議所に勤めていた太田は寛次郎を通じて民藝を知り、低迷した地方工芸の振興を目的に民藝運動を島根で推進しました。寛次郎も積極的に郷土で民藝の考えを説き、同時に島根の職人を指導しています。寛次郎は「島根民藝育ての親」と言えるでしょう。

今年の9月から、石見美術館では企画展「河井寛次郎と島根の民藝一手がつくる、親しいかたち」が開催されます。最後に石見の方々へメッセージをお願いします。

島根県立美術館では寛次郎の陶芸作品を初期から後期まで網羅的に収蔵しています。今回、当館が収蔵する寛次郎作品の全てを石見美術館で紹介する予定です。また、濱田庄司やバーナード・リーチ、棟方志功ら、民藝運動をともに推進した作家の作品も展示しますし、寛次郎が感激した出雲の《手あぶり 大津黒陶》や、柳宗悦が絶賛した益田の喜阿弥焼など、島根の民藝も紹介します。是非、お楽しみください。

*掲載作品はいずれも島根県立美術館蔵



河井寛次郎
《青磁鱈血文花瓶》
大正11年(1922)頃



河井寛次郎
《三色罎壺》
昭和38年(1963)頃

企画展



濱田庄司《梅輪赤絵角皿》
昭和47年(1972)頃 ©濱田庄司



バーナード・リーチ
《ガレナ袖筒描クワフロン因大皿》
昭和27年(1952)
©The Bernard Leach Family,
DACS & JASPAR 2021 E4267



※所載の表記がない作品はすべて島根県立美術館蔵

手がつくる、親しいかたち

河井寛次郎と島根の民藝



河井寛次郎《三色罎壺》
昭和37年(1962)



河井寛次郎
《海鼠輪五角食籠》
昭和17年(1942)

◎関連プログラム

① 記念講演会「河井寛次郎の人と作品～手驚足喜～」
河井寛次郎の孫でもある学芸員をお招きし、河井の人となりと作品の魅力をお話しいたげます。
9月25日(土) 14:00～15:30 [会場] 講義室 聴講無料/定員50名/要申込
[講師] 鷲 珠江(河井寛次郎記念館 学芸員)

② 陶器制作の実演鑑賞
河井寛次郎の内弟子を勤めた石見の陶工をお招きし、「型押し」、「筒描き」、「打葉」、「泥刷毛目」など、河井が駆使した制作技法を実演していただきます。
10月23日(土) 14:00～15:30 [会場] 講義室 参加無料/定員25名/要申込
[講師] 森山雅夫(森山窯/島根県大田市温泉津町)

【①②の申込方法】事前に電話かE-mailにてお名前、人数、電話番号をお知らせください。
TEL: 0856-31-1860 E-mail: zaidan@grandtoit.jp

2021 9/11(土)・11/1(月)

【閉館時間】9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで) 【休館日】毎週火曜日
【観覧料】当日券/一般:1,000(800)円、企画・コレクション展セット1,150(920)円
大学生:600(450)円、企画・コレクション展セット700(530)円
小中高生:300(250)円、企画・コレクション展セット300(250)円
前売券/企画・コレクション展セット900円

※()内は20名以上の団体料金 ※小中高生の学校利用は入場無料 ※各種障がい者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方よりその介助者(1名まで)は入場無料 ※前売券は、ローソン各店(Lコード62120)、Grant総合受付カウンターでお求めいただけます。
【主催】島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、山陰中央新報社、TSKさんいん中央テレビ
【特別協力】島根県立美術館 【後援】芸術文化とふれあう協議会

島根県立石見美術館

島根県芸術文化センター「Grant」内

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関連プログラムの定員を減らす場合があります。※美術館の入館の際はマスクの着用、入室前の検温、緊急連絡先の記入などをお願いしています。※施設の閉館状況、展覧会の開催、関連プログラムなどが変更・中止になる可能性があります。ご来館の前には、Grantホームページにて最新の情報をご確認ください。





しまね演劇フェスティバル2021 第3回しまね演劇 コンクール開催

これまで島根県東部で開催してきた「しまね演劇フェスティバル」。3年ぶりとなる今年度は、いわみ芸術劇場にて開催します。県内の劇団が出演する第3回しまね演劇コンクールを中心に、島根県の演劇活動を盛り上げます!

「第3回演劇コンクール」

演劇の魅力ってなんですか。出演する俳優の芝居を観て泣いて、笑って、感動すること? 静かなストーリーにひたること? それとも激しい物語の世界にはらはらすること? はたまた演出や美術など舞台全体を楽しむことでしょうか?

もちろん楽しみ方は観る人、出演する俳優、舞台を作り上げるスタッフによって千差万別ひとそれぞれです。たとえ知っている演目でも、全く同じ舞台というのはありません。俳優の息遣いや、舞台全体を包む雰囲気、その日、その場所でしか味わえないたった一度きりの本番とあなたとの出会いがあるのです。

島根県内で演劇活動を行っている劇団の発表、交流の場としてスタートした「しまね演劇コンクール」が、このたび3年ぶりに復活します。過去2回は島根県民会館(松江市)での開催、第3回となる今回はいわみ芸術劇場での開催です。第1回は6団体、第2回は5団体の出演があり、

今回も5団体が出演予定です。

これまでの上演作品の中には、友情物語やコメディ、戦争の物語や詩劇、シリアスな作品からとがった作風など、県内の劇団が真剣に創り上げた演劇作品がずらり。また、出演団体には、若者中心のユニットやひとり舞台、高齢者劇団から演劇スクール生、幅広い世代が所属する市民劇団などバラエティ豊かな団体がコンクール出場を果たしました。「第3回しまね演劇コンクール」でも島根県のあちこちから熱意をもった劇団5団体が集います。ぜひこの機会にしか出会えない島根の演劇作品の数々をお見逃しなく。

「しまね演劇大賞」

島根県内の演劇活動を盛り上げていくため、また、演劇作品を創る側と観客がお互いに楽しめるショーケースとしての開催ではありますが、コンクールなのでもちろん大賞をはじめとして、俳優賞や専門審査員賞など様々な賞が設けられています。

なかでもこのコンクールの楽しみどころのひとつが、観客一人ひとりが審査員になれること。各劇団が発表する作品を観客が一般審査員として投票します。つまり観客が選ぶ観客のための演劇コンクールでもあります。今回は、来場での観劇だけでなく、オンラインでのライブ配信も計画していますので、会場に来られなくても観劇、投票が可能です。各劇団が真剣に創り上げた作品はどれも甲乙つけがたいのですが、鑑賞した方ご自身が感動したり、気に入った作品に投票したりすることができ、それが「しまね演劇大賞」となるのです。受賞団体には副賞と併せて翌年度の受賞記念公演の支援が行われるため、その一票が島根の演劇活動を応援することにも繋がります。今回の出演団体は、石見国くにびき18座(浜田市)、劇団8ch(大田市)、市民演劇集団ドリームカンパニー(益田市)、劇団Yプロジェクト(松江市)、ダンスカンパニースカーチエ(出雲市)の5団体。果たしてどんな名作が生まれるのでしょうか。

あらためて、演劇の魅力ってなんですか。やはりそれは一期一会の舞台との出会いといえるのではないのでしょうか。観客の皆さんがそれぞれの感じ方で演劇作品を楽しむことが、島根県の演劇文化を支えていくのだと思います。ぜひコンクール当日は各劇団の熱のこもった本番を会場やオンラインにてお楽しみください。

LIFE with グラントワ

一人の感覚を拡張する

「突然ですが、私はあなたです。」なんて口にすると、ギョッとされることでしょうか。でも実際私は、出会った方々に自分を重ねてよく想像するのです。この街はどう映るだろう?と。

突飛な話から始めましたが、私はまちとひとの間に横たわる公共サービスの利用者と提供者を繋ぎ、両者が共に学び、改良の道筋を見つけるのを支える仕事をしています。グラ

ントワでは昨年より、作品鑑賞に対する障がいをお持ちの方々と共に鑑賞の新たな形づくりを検討しています。何より面白いのは、同じ作品、建物なのに焦点が全く異なることです。それはつまり、「誰か一人を感じる面白さ」を拡張すれば、幾度でも味わえるグラントワになることを示しています。

芸術文化を前に自分の五感がいつ、どのように変化するのは誰にもわかりません。この地で豊かな芸術文化をいつまでも堪能できるように、今日も誰かに自分の視点を重ねながら、試行していきます。

〔ヒビノデザイン 村岡詩織〕

PICK UP EVENT



「夏休み! グラントワ たんけんツアー!! 2021」
2021年8月19日(木)
①10:00~ ②13:00~ ③15:00~
各回約60分程度(15分前から受付)
大ホール、石見美術館(ほか)

夏休み中の小学生を対象にした夏の恒例イベント「夏休み! グラントワたんけんツアー!!」を開催します。普段、間近にみる事が出来ない劇場の設備や劇場で働くスタッフの仕事内容など、舞台の裏側を子どもたちにわかりやすく学んでもらう参加型のイベントです。石見美術館で開催中の展覧会も鑑賞して、美術鑑賞のマナーや楽しさも学びます。ご家族の同伴も可能。ぜひ、ご参加ください!

〔参加費〕300円(要事前申し込み) 〔対象〕小学生/ご家族の同伴可
〔定員〕各回15名程度
※定員詳しい内容、お申込み方法など、詳しくはグラントワホームページをご覧ください。

劇・場・を・探・る



【前室】

グラントワ大・小ホールのすべての客席入り口には「前室」と呼ばれる小さな部屋が設けられています。前室は、客席内の冷気や暖気を外に逃さないようにしたり、舞台の大音量を外に漏らさないようにしたりするなどその役割は多様ですが、この小さな薄暗い部屋を通り抜けることにより、これから始まるイベントへの期待感を高めてくれる効果もあります!

次回は「舞台袖①」です。

IWAMI DANCE PROJECT
いわみダンスプロジェクト2021

2021.8.14 SAT
いわみ芸術劇場 大ホール
開場 18:00 / 開演 18:30

チケット好評発売中

入場料 一般 1,000円 [会員 800円]
※当日各200円増
※未就学児童上無料(ただしお席が必要な場合は有料)

2021 in 島根
ありがとうコンサート

水谷千重子

芸能生活50周年を迎えた
人気実力派演歌歌手・
水谷千重子がついに
島根県に初登場!

しっとり聴かせる曲からノリの良いナンバーまで、艶やかな歌声と軽妙なトークで
皆様のハートを鷲掴み!
このチャンスをどうぞお見逃しなく!

2021.8.29 日
開場14:15 / 開演15:00
いわみ芸術劇場大ホール

チケット好評発売中

入場料 5,800円 ※全席指定(税込)

島根の演劇がグラントワに集結!

しまね演劇 FESTIVAL 2021
第3回しまね演劇コンクール

2021年 9月 18日(土) 19日(日)

いわみ芸術劇場小ホール

出演団体
●石見国くにびき18座 ●劇団8ch ●市民演劇集団「ドリームカンパニー」
●劇団Yプロジェクト ●ダンスカンパニー「スカーチエ」

3年ぶり&初の石見開催となる
「しまね演劇フェスティバル2021」
開催決定!

島根県内で活動中の劇団が競演する「第3回しまね演劇コンクール」をはじめとする多様なプログラムをお楽しみください。
しまね演劇コンクールでは、観客の皆さんも一般審査員として「しまね演劇大賞」の投票に参加することができます。ぜひ全ての劇団作品を鑑賞し、あなたの一票を投票してみてください。

※開演時間、入場料、チケット発売日等の詳細は、決まり次第HP等でお知らせします。

いわみ芸術劇場 大・小ホール 耐震改修工事が始まります

2021年秋(11月7日)から2023年4月末(予定)にかけて、
島根県いわみ芸術劇場 大ホール・小ホールの耐震改修工事が始まります。
グラントワ開館以来、これだけの長い期間にわたって劇場ホールが使用できなくなるのは初めての事です。



いわみ芸術劇場・大ホールの天井

「耐震改修工事が行われるってことは、グラントワは安全な建物ではなかったの？」

いえ、2005年10月に開館したグラントワは、当時定められていた様々な法律や基準を守って建設され、安心安全な建物として多くの人たちに利用されてきました。

今回、グラントワの建設後に定められた新たな法律に対応させるため、いわみ芸術劇場の大ホールと小ホールの客席天井、大ホールホワイエの天井を対象に耐震化させる工事をを行います。

劇場のホールやホワイエの天井は、脚立やはしごでは届か

いととも高い場所にあります。特にホールの天井は形状も真つすぐではなく、足元には階段状になった客席があり、工事も一筋縄ではいきません。耐震改修の計画を進めるにあたり、グラントワを設計した内藤廣建築設計事務所にも協力を仰ぎ、既存の天井をすべて撤去して新たに作り替えるのか?あるいは、今ある天井を活かしながら耐震化が行えないのか?など、様々な視点から検討と協議を行い、準備を進めてきました。

いよいよ今年11月7日からいわみ芸術劇場は、約1年半という長期間にわたる耐震改修工

に入ります。2023年4月末を予定している工事の終了後には、コンサートや演劇、ミュージカルなど、大ホール・小ホールを使った様々なイベントで皆様をお迎えします。工事中、大変ご不便とご迷惑をおかけしますが、劇場ホールの再開まで、どうぞ、今しばらくお待ちください。

なお、石見美術館と大・小ホール以外は、工事期間中も通常どおり開館しています。



天井裏の様子

なぜ、耐震改修工事が行われるの?

日本には、建築基準法を始め、建物に関する基準やルールを定めた法律がいくつもあります。これらの法律は、時代の変化に合わせて度々改正が行われてきました。法律の内容は、都市計画など町づくりに関するものや、建物をつくる材料に関するもの、電気や給排水など設備に関するものなど多岐に渡りますが、地震に対する建物の強さを定めた構造関連の基準については、大規模な震災があることに大きく見直されてきました。今回いわみ芸術劇場で行われる工事は、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」という法律に基づいて行われるものです。

Grand Toit's RECOMMENDATION

グラントワのおすすめ



しまね伝統芸能祭2021 ～ハレの日～ 笑顔があふれだす 一日になりますように

島根県は全国的にも有数の伝統芸能が盛んな地域であり、多彩な芸能・神事が数多く残されています。グラントワではこれまでに伝統芸能の持つ価値と芸術性を広く伝える事業を続けてきました。昨年の石見神楽とコンテンポラリーダンスを融合させた創作作品の上演は記憶に新しいところです。

今年もこの流れを引き継ぎ、「しまね伝統芸能祭2021」を開催します。

テーマは「ハレの日」。先行きの見通しが難しい日々が続いていますが、生きていくうえで不可欠な明日への活力になることを願い、日常生活から解放される「ハレ」とそれに欠かすことの出来ない祭りをテーマに県内4団体による伝統芸能をご紹介します。結婚式など祝いの場で舞われることも多く子どもにも大人気の「恵比須」や天照大神の降臨が神々しい「岩戸」といった石見神楽のほか、普段目にする機会が少ない田植舞や安来節・どじょうすくいを上演予定です。

奥深い伝統芸能の魅力に迫る一日をぜひお見逃しなく!

※開催日時・出演団体等、詳しくは下部広告欄をご覧ください。

みさき 美術館に よいて



コレクション展
「ファッションを伝える、広げる」
9月1日(水)
～10月4日(月)
会場:展示室A

ルトランジェ
《題不詳》
1900年頃

コレクション展「ファッションを伝える、広げる」について、担当学芸員の廣田理紗さんにきいてみました。

Q1, そもそも「ファッション」とはなんですか?

「ファッション」とは一般には「流行の服装や髪型」などをいい、あるいは単に「服装」の意味でも用いられる言葉です。また、もう少し広い意味では、ある時期、ある地域で広く人々に普及した社会現象や生活様式を指します。

Q2, それはどのようにして生まれるのでしょうか?

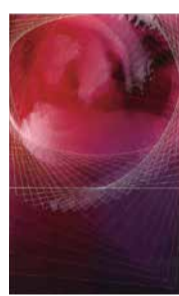
人々が同じ服装やアクセサリを「いいな!欲しいな!」と思うには、その服装の良さを伝える写真や雑誌、テレビ番組などのメディアが必要です。本展では、そうしたファッション雑誌や雑誌に掲載された写真、服が描かれた版画などを展示し流行の伝播を辿ります。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

専門学芸員 川西由里

弧を描いて少しずつずれて重なる正方形と、もやもやとした赤い雲のような形。これは何を表しているのでしょうか?

作者の野村康生は科学や物理を援用した作品制作を行う、島根県益田市出身のアーティスト。本作では絵画という2次元平面上に、私たちが認知できる3次元(縦・横・高さ)を超えた4次元を表すことが目指されました。この作品は連作で、他に黄、紫を基調とした画面もあります。作品タイトルにもなっている



野村康生

《Noctis Labyrinthus 夜の迷宮》

2017年 当館蔵

「Noctis Labyrinthus」は、火星にある渓谷の名称です。正方形の中に、NASAが計測した等高線データを元に縦・横・高さを示す渓谷の地図を描き、さらにそれを回転させて「時間」を示すことで4次元の表現としました。人類が誰も目にしたことのない光景を題材にした実験的な作品です。

しまね 伝統芸能祭 2021
ハレの日

明るく華やかな伝統芸能が
グラントワにやって来る!
笑顔があふれだす。
そんな一日になりますように。

8月1日(日) チケット発売

2021年9月23日(木・祝)
いわみ芸術劇場大ホール
開場 13:15
開演 14:00

入場料 [全席自由・税込]
一般 1,000円 [会員 800円]
大学生以下 800円 ※当日各200円増

出演団体(予定) ■益田東高等学校 神楽部 ■郡治神楽社中 ■安来節保存会 ■石見神楽須子社中 ほか

益田 島根県無形民俗文化財指定

糸操り人形

グラントワ 定期公演

8月7日(土) チケット発売

明治時代から脈々と受け継がれてきた
熟練と伝統の技をご堪能ください。

2021年10月3日(日)
いわみ芸術劇場小ホール
開場 13:00
開演 13:30

演目 寿三番叟 / 山本一流獅子の一曲 ほか

入場料 [全席自由・税込]
一般 500円 [会員 400円 (前売・当日同料金)]
子ども(高校生以下) 無料

石見美術館 コレクション展

展示室 A

コレクション展
ファッションを伝える、広げる
9月1日(水)～10月4日(月)
※「美術館にきてみよう」参照

展示室 A

コレクション展
花鳥と走獣
10月6日(水)～11月7日(日)
日本画の重要なテーマである「花鳥画」と「走獣画」について、昨年度に新しく当館へ寄贈された作品も含めて紹介します。

展示室 C

コレクション展
つらなり、かさなり
8月26日(木)～11月7日(日)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

展示室 C

コレクション展
「美人」をうつす
11月18日(木)～2022年1月10日(月・祝)
企画展「美におおす」にあわせ、コレクションから女性を描いた美人画を紹介いたします。男性像と比較しながら、男女それぞれに期待された「理想の人物像」について考えてみてください。

展示室Bはメンテナンスのため、2022年3月末(予定)まで閉室します。

・本の表紙絵や企業のポスターなどデザインの仕事が多く展示されていて、興味深く観させてもらいました。旅行用のトランクも展示されていたが、その巨大さに度肝を抜かれました。(40代 男性/企画展「杉浦非水 時代をひらくデザイン」)
・小学校低学年くらいまでの小さな子どもたちを対象にした公演かと思っていましたが、大人の自分が観ても、ほんわかとしたたく、楽しい気持ちになるものでした。いろんなもので音を出したくなかった!(40代 男性/「ロバの音楽座 わいてくるくる おんがっかい」)
・洗った俳優さんが多く出て深い映画、芝居のうまい人が見られたのがとてもよかったです。(70代 女性/グラントワシアター「一度も撃ってません」)

Grand Toit & / リレーでコラム 1

木原義博 (いわみ芸術劇場館長)

本号から始めました新コーナー「リレーでコラム」。
第1回は、いわみ芸術劇場館長・木原義博さんからスタートです。

私は、益田市生まれ、益田市育ち。地域の伝統芸能・石見神楽が大好きです。文化施設に勤務している職員はクラシック音楽や合唱等に精通しているかと思っておりますが、実際は様々な分野に精通した職員が情報共有しながら業務を行っています。

グラントワは「島根県石見地方の文化拠点」として2005年にオープンしました。以降、美術館では様々な企画展を、そして劇場では様々な文化事業を開催してきました。また、美術館と劇場の複合施設という特徴を活かした事業「ミュージアム」を展開し、好評をいただいております。

日々の運営では「非日常の提供」を常に心掛けています。「グラントワは敷居が高くて入りにくい。」と言われる方もおられるようですが、オープン

以来、この考え方をぶれずに運営していますので、ご理解いただければ幸いです。

また、常に「連携」を意識した取り組みを行うように心掛けています。グラントワのみの力は本当に微力です。地域や団体の皆様と「連携」を行うことは、成功に向けての必須条件であると思います。

現在はコロナ禍の中で運営を行っていますが、様々な感染防止対策を講じ、皆様に安心・安全な施設を提供することを心掛けていますので、どうぞ安心してご来館ください。



グラントワ中庭広場

次回は花岡俊直さん(グラントワ副センター長)の予定です。

報告します!

企画展関連プログラム
「グラントワ eco マーケット
2021」開催!



当日の様子

5月1日、グラントワで2年振りとなるゴールデンウィークイベント「グラントワ eco マーケット2021」を開催しました。企画展の内容にちなみ、テーマを「リサイクル・サステナブル」とし、地産地消商品やフェアトレード商品を販売するブースが並び、経済的にも精神的にも無理の無い暮らしの中で地球環境に配慮した生き方を考えるきっかけとなるような内容でお届けしました。また、コロナで疲れた心身を癒してもらう為、お花の販売やヨガを開催するなど、このご時世ならではの新しい試みも取り入れました。コロナ禍の中でのイベント開催でしたが、来場されたお客様に感染症対策のご協力をいただいたお陰で、来場者もグラントワ職員も久しぶりのイベントを楽しむ事ができました。これが、グラントワのゴールデンウィークです。来年もお楽しみに!

江津市障がい児・者アート作品展
+音楽祭『にぎやかな日々』を
開催しました。



当日の様子

障がいの有無に関わらず多様な方が音楽を楽しめる場として、「江津市障がい児・者アート作品展+音楽祭『にぎやかな日々』」を、5月23日に江津市総合市民センターにて開催しました。

第一部の音楽体験では、指揮者体験として希望者がステージに上がり、腕を振ったり体全体を自由に使った動きに演奏者たちが音楽をつけ、それぞれの音、音楽を楽しみました。

第二部では、石見神楽やクラシック音楽、和太鼓などバラエティ豊かな出演団体が登場し、会場全体がまさににぎやかな雰囲気にも包まれる素敵なコンサートとなりました。

はみ出し情報

■「きんさいデー」開催!

【日時】10月10日(日)

10:00~14:00

【会場】大ホールホワイエほか

グラントワ開館記念感謝祭「きんさいデー」。今年はコロナ禍に配慮した内容で実施します。

詳しくは、グラントワホームページをご覧ください。

グラントワ通への道

Q. ホールの耐震改修工事期間中、劇場スタッフはどんなことをしているの?

A. 周辺地域の学校へのアウトリーチ事業、公共ホールや地域施設と連携した公演事業などを中心に主に石見地域の文化振興のための企画を実施しています!子どもから高齢者、多様な方々が芸術文化に触れられる機会を創り、石見地域が文化で盛り上がることを目指しています。



読者
プレゼント

石見美術館 企画展
「河井寛次郎と
島根の民藝」
招待券をペア10組様に
プレゼント!



毎月抽選でチケットやオリジナルグッズなどをプレゼントします。

■申込方法 ご希望の方は、住所・氏名・年齢・電話番号・e-mail等の連絡先、本号の「Grand Toit News」の感想をご記入の上、9月4日(土)までにハガキ(当日消印有効)・FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。【あて先】〒698-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」『Grand Toit News vol.67 読者プレゼント』係・FAX:0856-31-1884・e-mail:present@grandtoit.jp ※当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

オーナーシェフが腕によりをかけて創るこだわりの料理をお愉しみください。

ケーキやドリンクなどもご用意しています。

Restaurant Pony

営業時間 / 11:00~22:00
※イベントにより変更あり・夜は予約のみ
店休日 / 不定休
TEL / 0856-31-1873
http://www.restaurant-pony.com/

感謝のお礼に大切な人へのプレゼントにミュージアムグッズはいかがですか?

スタッフ一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

企画展「河井寛次郎と島根の民藝」にちなみ関連グッズを期間限定で販売いたします。展覧会とあわせてお楽しみください。

期間限定販売
2021 9/11(日)・11/1(日)

MUSEUM SHOP con amore

営業時間 / 9:30~17:00
店休日 / 毎週火曜日
TEL / 0856-31-1874
http://www.grandtoit.jp/shop/

島根県芸術文化センター 共通カード

一般(税込) 4,000円	大学生(税込) 3,000円	小中高生(税込) 2,250円
------------------	-------------------	--------------------

石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
※有効期限は購入月の1年後の月末まで。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

一般(税込) 3,000円	大学生(税込) 1,800円	小中高生(税込) 900円
------------------	-------------------	------------------

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典

- 提携美術館®の観覧料割引
※県内外18施設(2021年4月1日現在)
- グラントワ提携店での優待サービス
- 「石見美術館ニュースレター」等のお届け
- 更新後の有効期間を一カ月間延長!

いわみ芸術劇場 ホール友の会

年会費(税込) 2,000円

主催公演のチケットを先行予約・購入できます。

特典

- 先行予約案内・毎月情報誌のお届け
- グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

大ホール・小ホール 耐震改修工事のお知らせ

国の最新の基準を満たし、大規模な地震に対してお客様の安全を確保するため、いわみ芸術劇場大ホール・小ホールの客席および大ホールホワイエ天井の耐震改修工事を行います。ご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

工事期間 2021年11月7日(日)~2023年4月末まで

※工事期間は予定です。工事状況ほか諸事情により変更になる場合があります。※工事の状況によっては、その他のエリアについても短期間の利用休止になる場合があります。※最新情報ほか、詳しくはグラントワホームページ等でお知らせします。